

## Unit2 Part2 相手をたしかめよう 2/2 (教科書 24,25 ページ)

◇Target (目標)◇ 本文を理解し、「あなたは～ですか?」という質問に答えることができる。

<事前に準備するもの>

前回と同じです。

## Step 1

「あなたは～ですか?」という表現と、その答え方を覚える。

①教科書 2 3 ページを開き、「リスニング CD サンプル」の「Unit1—Part1—基本文 1」の音声を聞いて、発音する。

Are you Ando Saki? あなたは安藤 咲ですか?

※疑問文では be 動詞(are)が主語(you)の前にくる。

答え方 Yes, I am. はい、そうです。

No, I am not. いいえ、そうではありません。

②紫色のファイルにある「⑨ Are you Ken?」というプリントに取り組み、答え合わせを行う。

## Step 2

本文の内容を理解する。

①教科書 2 4 ページを開き、「リスニング CD サンプル」の「Unit1—Part2—教科書本文」の音声を聞き、ゆっくりで良いので発音してみる。

②ノートに本文と日本語訳を書く。

(例) Are you Ando Saki?

あなたは安藤咲ですか?

Yes, I am.

話す人物が変わったら必ず新しい行から書こう。

## Step 3

文法(be 動詞の疑問文)の整理をする。

①空欄に適する語句を入れて、文章を完成させる。(ノートに書き写しましょう。)

※be 動詞の疑問文では、be 動詞が主語の( )にくる。

答え方 ( ), I ( ). はい、そうです。

( ), I am ( ). いいえ、そうではありません。

※練習に使える「e—ライブラリ」や、東京書籍のサイトも活用しましょう。